



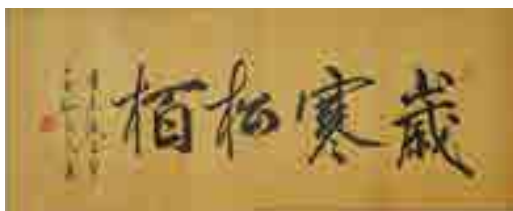
## 美術館だより(高梁市歴史美術館)



### 企画展「新収蔵品展～歴美のNEW COMER～」

高梁市歴史美術館は、平成9(1997)年に高梁ゆかりの歴史や美術に関連した資料を、収集・保管して一般公開し、活用することを目的として開館しました。当館で収蔵している資料のほとんどは、高梁市民をはじめとする皆さまからご寄贈いただいたものです。これらの資料は、家々で大切に受け継がれてきたものであるとともに、高梁の歴史を物語る貴重な資料といえます。企画展「新収蔵品展～歴美のNEW COMER～」では、近年新たに寄贈・寄託された資料の数々をご紹介します。

#### 資料紹介：山田方谷筆「歳寒松栢」



山田方谷は、備中松山藩(現 高梁市)の漢学者で、藩政改革を成功させた幕末の賢人です。この書額は、明治4(1871)年、山田方谷が66歳のときに書いたものです。「歳寒松栢」とは、論語(中国の思想家孔子の言葉を記録した儒教の経典)から引用した言葉で、松や栢が冬でも緑の葉をつけていることから「苦しい状況でも信念を貫く」ことを例えた言葉として使われています。この書額が書か

れた明治4年は、廃藩置県が行われた年です。幕末に備中松山藩は朝敵とされ、山田方谷をはじめとする藩士たちは、藩の再興や藩主板倉家の存続、そして何よりも領民の安寧のために大変厳しい年月を過ごしました。方谷は、新しい時代の到来に過ぎた苦難の日々を思い返しながら、この書をしたためたのかもしれない。

#### 吉備川上ふれあい漫画美術館からのお知らせ

松原町出身の漫画家・平松伸二さんから、デビュー50周年のメッセージが届きました。画面には、現在連載中の「大江戸ブラック・エンジェルズ」に登場するキャラクター・雪士と、平松さんの今後への意気込みが描き記されています。こちらの漫画作品は、吉備川上ふれあい漫画美術館のエントランスホールに展示していますので、ぜひご覧ください。



#### 各施設の展示一覧 ※開館日や開館時間が変わる可能性があります。

施設	内容	開館時間	入館料
高梁市歴史美術館 ☎ 21-0180 火曜日休館	「御前神社の神像と歴史」(7月5日(月)まで延長) 「新収蔵品展～歴美のNEW COMER～」(7月14日(水)から)	午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)	一般…400円 小・中学生…200円
高梁市成羽美術館 ☎ 42-4455 月曜日休館	「美の世界を拓く 千住博」展 (7月24日(土)まで)	午前9時30分～午後5時 (入館は午後4時30分まで)	一般…1,000円 学生…500円
吉備川上ふれあい漫画美術館 ☎ 48-3664 金曜日休館	常設展示「富永一朗原画 夏の景」 「祝!平松伸二先生デビュー50周年コーナー」(7月18日(日)まで)	午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)	一般…500円 高校・大学生…400円 小・中学生…300円

常設のみの施設：山田方谷記念館・高梁市郷土資料館☎ 22-1479 / 景年記念館☎ 21-1516(社会教育課)

入館無料の対象：市内在住の小・中学生(学校休業日に利用する場合) / 障がい者手帳を持つ人と介助者1人 / 市内在住の65歳以上(高梁市成羽美術館は対象外)